

「高千穂郷」通信

平成15年 7月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.8



平成15年度 「高千穂郷活性化研究会」開催

～ひむか神話街道とツーリズム特区の活用～

高千穂町岩戸の「神楽の館」で開催された高千穂郷活性化研究会（平成15年7月18日）

この研究会は、昨年11月に西臼杵地域の活性化策を研究するため発足したもので、今年で2回目。昨年は「観光」をテーマにしたが、今年は、旬の話題である「ひむか神話街道」と「神話・伝説のふるさとツーリズム特区」をテーマに、郡内の3町それぞれで実施。初回の高千穂会場では、町内の地域づくり団体や商工会など様々な団体が参加し、熱心な意見交換が行われた。



それぞれの思いを真剣に語る地域づくり団体の皆さん



「神話伝説のふるさとツーリズム特区」について説明する県企画調整課の富山副主幹（写真右から3番目）。県からは、地域振興課の田代主査（同2番目）、観光・リゾート課の藤井主事（右端）も参加した。



高千穂町内に「神話モニュメント」を設置した稲千穂会の活動について説明する代表の小野正道さん



昔ながらのだんごや漬け物などを作っている「梅の実会」代表の林カツ子さん（写真左）と武田野梨子さん（右）。

◎研究会の中では…

参加者からは、「ひむか神話街道はあまりにPRが先行しすぎている」「現在の道路状況を利用者に正確に示すべきではないか」という意見や「確かに街道の整備は完全ではないが、便利すぎないところこそ旅の魅力はある。急がず魅力を高めていけばいい」という意見など、活発な意見の交換が行われた。

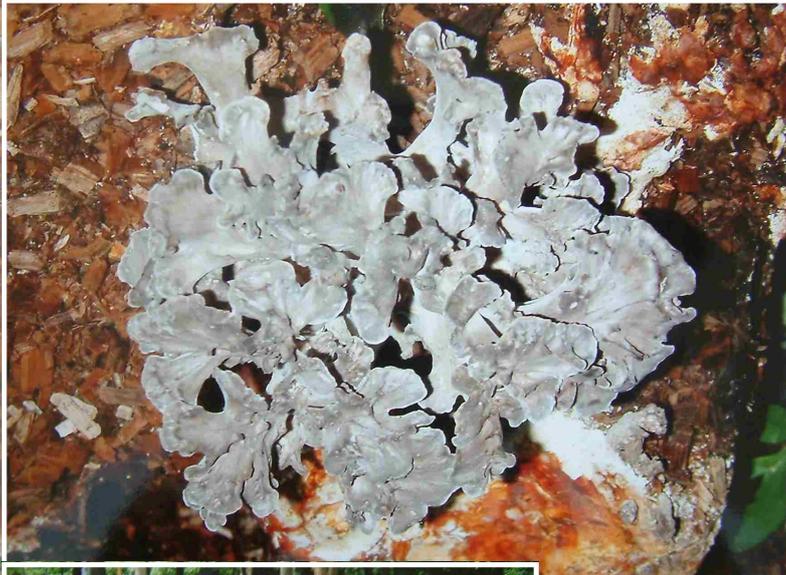


新しい特産品づくりに挑戦したい！ マイタケの菌床栽培に取り組む女性林業研究グループ「はなみずき」

高千穂町の女性林業研究グループ「はなみずき」は、新たな特産品開発のため、昨年からはマイタケの菌床栽培に取り組んでいます。

マイタケの菌床栽培には、支庁林務課の普及係職員も参加（高千穂町押方の鳥屋岳）

ブ 培 培
床 風 味
菌 載 した
み 成 功 した
用 口 成功 した
豊 かな



指導を受けながらマイタケの菌床栽培に取り組む女性林研グループ「はなみずき」のメンバー

マイタケ栽培用の菌床ブロックは、通常、一度使
いと廃棄されますが、女性林研グループ「はなみず
き」では、この使用済み菌床ブロックを再利用した
マイタケ生産に昨年からは取り組んでいます。
栽培方法は、マイタケ生産者から安くで購入した
使用済み菌床ブロックを林内に穴を掘って設置し、
その上を土とカヤ等の雑草で覆うというもの。
設置場所は、水はけが良く、照度は低い方がよい
等、選定が難しく、昨年は収穫が思わしくなかつた
ようです。
栽培マニュアルが無いため、収穫までには様々な
苦労が予想されますが、「はなみずき」の会員の皆さ
んは「今年こそ道の駅『高千穂』でマイタケを売る
ぞ」とはりきっています。

（お問い合わせ先）

高千穂町大字押方452 たえか
高千穂町女性林研グループ会長 興 裕任香
TEL 0982-72-5637

田んぼの口 パート2

前号では、田んぼの口と題して「頭首工」を紹介しましたが、今回は同じように田んぼの口としての機能を果たしている「揚水機場」を紹介します。「揚水機場」は、県内には165カ所あり、この内西臼杵には14カ所（高千穂町13、五ヶ瀬町1）があります。

■揚水機場って何？

揚水機は、川から用水路へ水を汲み上げる施設です。下の写真の落立揚水機場（高千穂町）では、50m上の用水路までポンプで水を汲み上げています。この水は、高千穂町内の101haの田んぼに延長約36kmの用水路を通して供給されています。



高千穂町の落立揚水機場

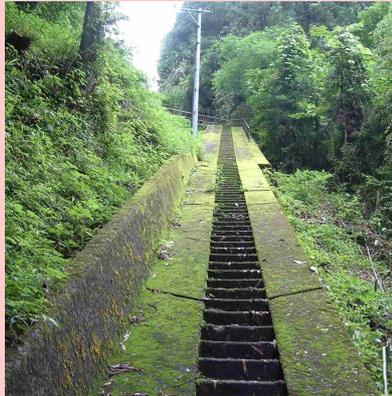


ポンプ小屋

【落立揚水機場】
 (所在地) 高千穂町岩戸 (台数) 1台
 (規格) 口径150mm (全揚程) 50m
 (管理者) 高千穂土地改良区

■揚水機場の管理は、誰がしてるの？

揚水機場は、頭首工（二井堰）と同じように田んぼを作っている人たちが集まった組織「水土里(みどり)ネット」(土地改良区)または水利組合が管理しています。

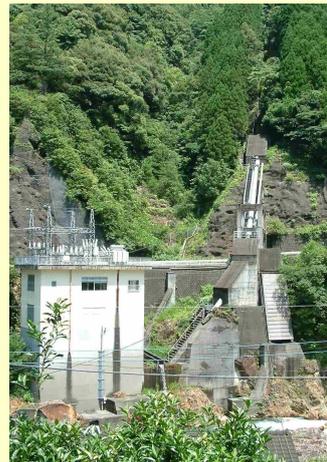


急勾配の管理者用階段（才原揚水機場）

揚水機（ポンプ）は、川の近くに設置されていますが、西臼杵地域は山間部にあるため、田んぼと川との標高差が100m近いところもあります。このため写真のような急勾配の階段をつくり管理しています。

【一口メモ】

■用水路の水を活用した「小水力発電所」



日之影町土地改良区が管理する「小水力発電所」

日之影町には、土地改良区が管理している小水力発電所があります。山の中腹を流れる七折用水は、水がとても豊富で、地形的にも発電に必要な高低差が確保できるため建設されたものです。

土地改良区が管理する発電所は全国的にも珍しく、県内ではここだけです。

第55回全国植樹祭
のロゴマーク

第五十五回全国植樹祭記念 地域植樹祭にご参加を！

平成16年春に「空と海 心をつなぐ 森づくり」をテーマに西都市で第55回全国植樹祭が開催されます。機運を盛り上げるため、今年10月11日(土)に高千穂町で地域植樹祭が開催されることになりました。

西臼杵管内に居住されている多くの県民の皆様のご参加をお待ちしています。

日之影町平砥地区で造成中の運動公園・住宅整備事業

「林地開発許可制度」をご存じですか？

森林は、きれいな水や空気を育んだり、様々な災害を防いでくれたり、私たちの生活を豊かにしてくださいます。こうした森林の働きが、秩序な開発によって損なわれることがないよう、定められたルールが定められています。それが「林地開発許可制度」です。

1畝を超える森林の開発には、知事（市町村）の許可が必要です。開発が計画を立てなければなりません。

森林は、きれいな水や空気を育んだり、様々な災害を防いでくれたり、私たちの生活を豊かにしてくださいます。こうした森林の働きが、秩序な開発によって損なわれることがないよう、定められたルールが定められています。それが「林地開発許可制度」です。

夏いちごの出荷開始

五ヶ瀬町鞍岡では平成13年から宮崎県総合農業試験場の支援を受けながら夏いちごの栽培に取り組んでいます。

現在、生産者5名、栽培面積40aで県内唯一の産地となっています。

品種は、オランダ生まれの‘エラン’という品種を使用しています。

出荷は5月下旬から始まり、7月上旬で日量約120パック(300g/パック)となっています。目標の2t/10aに向けてがんばっています。

宮崎中央卸売市場に出荷していますので、宮崎市内のお菓子屋さんで見かけたら、是非食べてみてください。美味しい空気と水に育まれた、甘酸っぱい‘五ヶ瀬産 夏いちご’の食感をお楽しみください。



五ヶ瀬町鞍岡の藤岡富生さんは、夏いちごを高設栽培で4.4a栽培しています。高設栽培は、腰を曲げずに作業できるため、栽培管理が楽にできるのが特徴です。(県では、技術指導や補助金など高設栽培を支援しています)



五ヶ瀬産夏いちごのショートケーキ
[協力/お菓子の山内(宮崎市)]

知っていますか？ 橋の親柱と橋名板の標記について

西臼杵管内の国県道には181の橋があります。多くの橋には両端に親柱が4本あって、それぞれに名板が埋め込まれています。名板には、道路の起点側から見て、右側の親柱には「漢字で橋名」、左側の親柱には「河川(道路、線路)名」が、また、道路の終点側から見て、右側の親柱には「ひらがなで橋名」、左側の親柱には「竣工年月日」が記されています。親柱の形や材質などには、色々なものがあります。

普段、渡るだけの橋ですが、これを機会に橋の親柱や橋名板にも目を向けてみてはいかがでしょうか。ただし、ドライバーの方はくれぐれもわき見運転には注意してください！

◎今年3月に完成した国道218号の神都高千穂大橋(起点は熊本市、終点は延岡市)で確認してみましょう。



神都高千穂大橋の親柱



一級河川 五ヶ瀬川

至熊本市
(起点)

神都高千穂大橋

しんとたちほおほし

至延岡市(終点)

平成15年2月 竣工

編集後記

新聞で「旅と鉄道」という雑誌の夏号に宮崎の特集が載っていることを知り早速取り寄せた。チキン南蛮やトロッコ列車、夜神楽などがきれいな写真と練られた文章で、旅日記風に紹介されている。▶冒頭、この記事は「宮崎の『田舎ぶり』を語って欲しい」という宮崎県高千穂に住む福田貴夫さんという読者からの手紙がきっかけだったと記されている。▶どこかで聞いたことのある名前だ…。今年4月に支庁福祉課から福利健康課に異動した福田さんに電話。▶「私の手紙です」とのこと。幼い頃から鉄道の旅が好きだったらしい。▶そういえば一度金曜日の夜、日之影温泉駅で出会ったことがある。「温泉に入ってTRで自宅に帰るんです」との返事。『若いのになかなか洗いたい趣味だな』と内心思っていた。福田さんの一通の手紙で本県の魅力が大きくPRされた。感謝したい。

□県福岡事務所の宮崎体験ツアー!

県福岡事務所の宮崎体験ツアー「トロッコ列車と漁業・農業体験の旅」には、福岡や広島などのマスコミ関係者9名が参加。



道の駅「高千穂」のオブジェ前で記念写真

高千穂町のトンネルの駅や道の駅「高千穂」などを見学し、TRトロッコ列車で延岡へ。これからさらにたくさんの観光客が訪れることを楽しみにしています。



今年4月から県福岡事務所に派遣されている五ヶ瀬町の津隈さんもツアーに参加。「福岡での仕事は充実して楽しいです」と元気に話していました。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。